なごや生きもの一斉調査 2026

ツバメ等 ねぐらへ帰る鳥 編

参加者募集！

撮影者：西村　祐輝

　ツバメ等一部の鳥は、子育てのための巣とは別に、睡眠をとるための場所として集団でねぐらを作ることが知られています。本調査では市内の鳥類の動きを記録し、鳥のねぐらの場所と集まる範囲を調査します。
　皆さんも一緒に、空を見上げて鳥を観察しませんか？

申込期間：令和８年７月１日（水）～８月６日（木）必着

調査期間 令和８年 8月1日（土）～8月11日（火） 17:30～19:00

対　　象 小学生以上　**参 加 費** 無料

※小学生未満は申込できません。
※定員はありません。お申込みいただいた方全員が参加できます。

調査場所 名古屋市内全域
（河川敷、公園、お庭や屋上など見晴らしのいい場所）

調査対象 ツバメ類、カラス類、ムクドリ、サギ類、カワウ

なごや生きもの一斉調査とは？

身近な環境にすむ生きものについて多くの方々に知ってもらい、生物多様性への関心を深める機会として実施しています。なごや全域で一斉に調査することにより、種の分布や多様性を網羅的に知ることができます。

調 査 方 法

　上記調査期間中に、各自で夕方 17 時 30 分～ 19 時に市内の見晴らしのいい場所に留まって上空を見上げ、対象の鳥類を観察し、種名や飛んだ方向を記録し、その内容を報告フォームまたは調査シートに入力してください。
　詳細は申込後に、7 月 15 日以降順次お送りする調査関係資料をご確認ください。

※ご提出いただいた記録等のデータ及び調査の一環で作成された成果物に関する著作権については、なごや生物多様性保全活動協議会に帰属します。また、報告書やウェブサイト等で使用させていただく場合がありますので予めご了承ください。

野鳥観察会を開催します！（申込制）

　上記調査期間中に、市内のフィールドにて「日本野鳥の会」に所属する会員から解説を聞きながら一緒に調査を行います。詳細は「一斉調査ツバメ等ねぐらへ帰る鳥編」にお申し込みいただいた方にお送りします。申込多数の場合は抽選となります。
　なお、観察会への参加は必須ではありません。調査のみの参加もできます。

主 催 ：なごや生物多様性保全活動協議会（なごビオ）
共 催 ：日本野鳥の会愛知県支部

※申し込み方法は裏面▶

申し込み方法

申込フォーム、ハガキ、FAX のいずれかからお申し込み下さい。

申込フォーム

URL（https://logoform.jp/f/Zksts）または
二次元コードからアクセスして下さい。

↑申込フォーム

ハガキ・FAX

下記の事項を記載し、お送り下さい。

1．行事名「なごや生きもの一斉調査」

2．参加者全員のお名前

※同時に４名まで申し込みできます。小・中学生は学年をご記載下さい。

3．代表者の郵便番号・住所・電話番号・電子メールアドレス（お持ちの方のみ）

※お申し込みされた方には７月 15 日以降順次、メールにて調査関係資料（PDF）をお送りしますので、
受信可能なメールアドレスをご記載下さい。メールの利用が難しい場合は、郵送にて送付します。

撮影者：西村　祐輝

申込期間：令和８年７月１日（水）～８月６日（木）必着

ねぐらへ帰る数千羽のツバメー天白区細口池ー（撮影者：佐藤英治）

申し込み・問合せ先

なごや生物多様性保全活動協議会（なごビオ）事務局

（名古屋市環境局なごや生物多様性センター内）

住　所　〒468-0066　名古屋市天白区元八事五丁目 230 番地
電話番号　０５２−８３１−８１０４
Ｆ Ａ Ｘ　０５２−８３９−１６９５
Ｅメール　**bdnagoya@kankyokyoku.city.nagoya.lg.jp**

なごビオウェブサイト
一斉調査ページ

最新情報はウェブサイトへ ▶ https://www.bdnagoya.jp